

令和4年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
作業技術研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長（部会長） 迫田登稔

1. 趣 旨

生産性を向上できる大規模経営体向けのスマート農業技術が実証、普及段階にある。その一方で、米価の大幅な下落を背景として、水田転換畑作を含めた水田作を中心とする経営体の収益性改善が不可欠となっており、生産性向上のみならず、軽労化を通じて人件費等の削減を可能にする新たな技術の開発や普及が求められている。そこで本研究会では、水田作において生産性向上を目的にスマート農業技術等を活用した農業機械や新しい作業技術開発の現状、それらの普及へ向けての課題を検討する。

2. 開催日時 令和4年8月23日（火）14:00 ～ 17:15

3. 開催場所

- (1) 講演会：ハイブリッド開催（農業食料工学会東北支部との合同開催）
秋田県立大学秋田キャンパス講堂
〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西 241-438
- (2) 検討会：オンライン開催

4. 日 程

1) 合同講演会（14:00～16:00）

テーマ：「大規模水田作での生産性向上に向けたスマート農業技術を活用した農業機械及び作業技術開発の現状と課題」

- (1) 岩手大学における農用自律走行車両開発への取り組み
岩手大学農学部 名誉教授 武田純一 氏
- (2) 飼料畑におけるデータモニタリング
北里大学獣医学部 名誉教授 田中勝千 氏
- (3) 秋田版スマート農業モデル創出について
秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター 教授 西村 洋 氏

2) 検討会（16:15～17:15）

- ①夏期研究会テーマに係る各県の現状と課題および外部資金獲得に向けた課題提案等
- ②令和4年度作業技術研究会（冬期）重点検討事項、ほか

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、農林水産省、大学、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

農研機構東北農業研究センター 農業放射線研究センター 金井源太
〒960-2156 福島県福島市荒井字原宿南 50
TEL：024-593-6175 FAX：024-593-2155 E-mail：kanaigen@affrc.go.jp

7. その他

- ・出席申込み等については別途ご連絡致します。
- ・新型コロナウイルス対策のため、会議室等に複数の出席者が参集する場合は、三密の状況にならないよう留意するとともに、検温、マスク着用及び手指消毒にご協力ください。